



半沢利貞

産業の育成について

質問

昭和6年9月、上越線の開通で温泉の町湯沢が、スキーの湯沢となり、冬は鉄路を守る為の除雪、夏は手のかかる食料(米)の増産で出稼ぎの無い所と言っても過言ではありません。17号線・電源開発・新幹線・高速道路と、公共事業の恩恵でリゾートマンションが50数棟、バブルのさなかインフラ整備もして参りましたが、バブル崩壊後、スキー離れ少子化等で合宿も宿泊数の激減、体育館やグラウンドを維持する事も容易で無い現状であり次々と廃業。頼みのコクドさんさえあの状態です。町民が取り組んだ町おこしと言われるものを拾い挙げて見ると、テラピアや錦鯉の養殖・駒子うり・岩原の山菜造り……

日の目を見た特産物が有

りません。旧山古志村では地形等が米造りに向かないと見て錦鯉の生産に踏み切り世界のブランドと成りました。そこで、将来の湯沢町の特産物は、何か、なにを目指すのか伺います。

町長答弁

毎年東京で行われている、ありがとう湯沢感謝の集いに地酒・まんじゅう・駒子餅やからいすけ・原木なめこ・滝の又産ソバ粉・湯沢産のコシヒカリを持ち込み調理して食べて頂き好評であります。地元産の蕎麦・アスパラガス・柔肌ネギ・ミョウガ等を奨励していきたい。

再質問

農家が大型機械を購入し、会社組織にして他人の田圃を耕作して、本物のコシヒカリを生産している。大手企業も食の安全から野菜の工場

生産に取り組んでいる。

魚沼産コシヒカリが、産地内で他県米をブレンドして一部で販売している。JA・県・魚沼市等と対応しないと本物の価値が落ちてしまう。巻町では、三つ葉の生産にとりくんで10年立派な成果をあげている。

以前からミョウガの生産を提言してきたが、取り組む姿勢が見られない。高級食材であり、味噌漬けにもなる。温泉の排湯の利用池の水の中にパイプで水を通して温めて、うなぎ・スッポン・どじょう・でもいい。

蝶鮫やアワビの養殖をしている町もある。たばこ産業は餃子の輸入で大失敗、安心安全な食材の提供をと真剣です。

学校建設で使わなくなる小学校の食料工場も視野にいれる時と考えます。(水耕栽培)

町長答弁

コシヒカリの流通の問題は、生産地より、販売地が優先される現代に合わない法律の為このような状況となっている。

機会があるたび申し入れていきたい。

湯沢町は、ゴミの多く出る町ですのでゴミの堆肥化に取り組み循環形の農業を進めたい。温泉熱利用のうなぎ等の養殖の話も来ている。スキー場いどの栽培も考えていきたいし地元旅館・ホテル等の利用を望んでいる。

やる気と熱意のある人、団体を支援する。

岡村貢翁・南雲喜之七翁の尽力で開通した上越線のお陰でノーベル賞作家川端康成の名作雪国も湯沢の財産。生かしながら取り組みたい。JRも水上下湯沢間の観光列車の運行を考えてくれて居るようです。

川の駅構想について

質問

川の駅について提言して来たが、推移を伺います。

町長答弁

川の駅には、特別な規制が無い事を確認しています。川の駅といて差し支えが無いと言うことですので、地ビール施設が競売に出ている現状から、答えが出たら協議しながら進めていく。魚の川右岸の穴沢地区を適地と考えており、県や国に再度確認して川の駅として取り組む。

駐車場の問題について

質問

村山町長時代から駐車場の問題をライフワークとしてきた。区画整理で造った駐車場は、冬場は雪の下である。都会で公園の下が駐車場に成っている。補助金の償還も終わっていると思うが二階建て公園を造るつもりは無いか。6月議会で質問した旭原の溜め池利用の駐車場問題の推移を伺います。

町長答弁

地下の公園については、経費面で困難と思われる。旭原の駐車場の問題は、溜め池の利用は、北陸農政局の承認を必要として現在県に指導を受けている。

産業の育成と川の駅構想について

一般

質問

質問